



北の国・森林づくり技術交流発表会

北の国・森林づくり技術交流発表会

一月三十・三十一日、北海道立道民活動センター（かでる2・7）で、北海道森林管理局管内の森林管理署、北海道の各振興局、高等学校、林業関係の研究機関等が参加し、森林・林業に関する発表会が開催されました。

当ふれあいセンターからは、「組織のプレゼンスの向上を目指して」とホームページを活用して」と題して、ホームページをツールとしたイベントの予告や実施結果の掲載に工夫を凝らした状況を報告するとともに、今後の課題を発表しました。

また、根釧西部森林管理署からは、「小面積皆伐試験地の設計・研究と新たな官学連携の可能性」と題して、カラマツ更新における小面積皆伐の果たす効果を光環境等多面的に検証する試験地を設定し、大学と共同で研究プロジェクトを立ち上げ、その試験地概要と今年度の調査結果を報告しました。

審査の結果、根釧西部森林管理署の発表が高い評価を得て、見事「優秀賞」を獲得しました。

当センターでは、日常の業務について常に創意工夫をもつて取り組み、来年の発表に繋げて参りたいと思います。

国有林モニター募集

北海道森林管理局では、国民の皆様が国有林の役割や現状について、ご理解いただくとともに、国有林野の管理経営に国民の皆様の声を反映させていくことを目的として、平成二十六年・二十七年の国有林モニターを募集しています。

＊応募資格

北海道にお住まいの国有林に関心のある満二十歳以上（平成二十六年四月一日現在）の方。但し、国会及び地方議会の議員、地方公共団体の長、常勤の国家公務員の自治体職員、平成二十四・二十五年度の国有林モニターであった方は除かせて頂きます。（募集人員・四十八名）

＊応募期限

平成二十六年二月二十八日（金）必着
＊応募方法、依頼期間、依頼内容等
左記のホームページをご覧ください。

＊北海道森林管理局国有林モニター

<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/tyousei/monitor.html>

＊お問い合わせ先

林野庁 北海道森林管理局 企画課
福浦・安藤

【電話】011の6222の5228
【FAX】011の6222の5194
【E-Mail】h_kikaku@rinya.maff.go.jp



▽ 素材生産現場視察の様子
（2011年 根釧西部署管内）

釧路湿原森林ふれあい推進センター
ホームページのご案内

当ふれあいセンターでは、雷別地区自然再生事業の実施状況や森林環境教育・ボランティア支援等の活動について、お知らせする、広報誌「飛鶴（ひかく）の森から」の掲載を始めとして、イベントの予定や釧路湿原自然再生協議会森林再生小委員会での議論の状況について掲載しております。

アドレスは、次のとおりです。
是非、ご覧下さい。

http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html

北海道森林管理局



2月の予定

① 2月19日（水）ふれあいセンター庁舎周辺
第5回 雷別ドングリ倶楽部

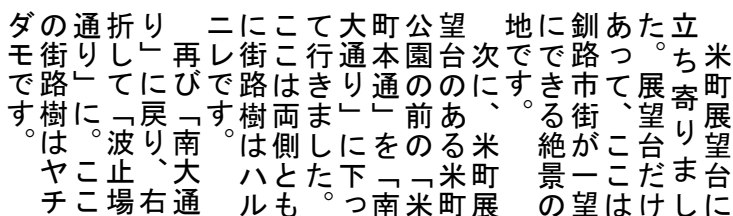
「雷別ドングリ倶楽部」会員募集

「雷別ドングリ倶楽部」では、自然再生をボランティアで行う会員を随時、募集しています。年会費等は不要ですが、活動するに当たり、傷害保険へご加入いただくため、その費用が必要です。詳細は、当ふれあいセンターまで、お問合せ下さい。

▽ 米町展望台からの眺望
(遠くの製紙工場も見渡せます)

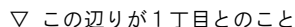


A simple illustration of a tree with a thick brown trunk and a large, rounded green canopy. The canopy has a slightly wavy, scalloped edge. The tree is positioned on the left side of the page.



起点のロータリーに戻って来ました。ロータリーの脇には、旧日銀釧路支店が残っています。新店舗は、平成二十五年五月に幸町に移転しました。この旧支店は、主に大正から戦前にかけて、日本の銀行建築をリードした、建築家西村好時氏の珍しい戦後の作品です。まだ、東京の丸の内や大手町に高層ビルディングがなかったころ、旧第一銀行本店（現存せず）を見たとき、その威容に感動したことがあります。氏の初期の作品である旧第一銀行熊本支店（大正八年築、現存）を見に行ったことがあります。が、伝統的な様式建築から脱却し、ディテールの随所に幾何学的模様をあしらったデザインはまさに大正建築。その一方、建物全体としては均整の取れた端正な作り。その素晴らしさは百年近く経過した今でも余すところなく留めています。こちらの旧日銀釧路支店は、ファザード（建物の正面のデザイン）がより平面的で装飾的意匠は省かれています。が、銀行建築としての重厚感はず変わらず、戦後の銀行建築のスタイルはかくあるべし、と訴えかけているような気がします。この白亜の建物の出現に当時の釧路市民はさぞかし輝かし、また、誇らしく思ったことでしょう。

幣舞橋を渡って「北大通」を釧路駅方面



▽ 位 置 図



一日中、釧路の街路樹と歴
回りました。釧路の街路樹
に国外外来種がみられます
が、ほとんどが在来種で
あることが、つぶさに歩
いて分かりました。これ
は大変素晴らしいことで
すし、釧路市民は大いに
自慢できることだと思い
ます。皆さんの街ではい
かがでしょうか。植物図
鑑を片手に歩いてみる
と、住み慣れた街でも、
新たな発見があるかもし
れません。

[illegible]

国民の森林・国有林

釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11

【IP】 050-3160-5787 【TEL】 0154-44-0533 【FAX】 0154-41-7305

【E-mail】 h kusiro f@rinya.maff.go.jp

【URL】 http://www.rinva.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html

当ふれあい推進センターは、国有林をフィールドとして、北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取組むNPO等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導を行っています。